NEWS

特定非営利活動法人 メイあさかセンター

メイ(MAY)文庫 つうしん

No.30 2003年4月20日発行

3日間で1,500名の入場者

朝霞市全小学校のご協力で2カ国の作品同時展示

小学4年生・高齢者のご活躍

自作作品のプレゼンターに
朝霞第六小学校藤井さん

総合司会
朝霞第六小学校 福寿さん
国際大学4回生 Sさん

⇦マレイシアダンスパフォーマンス
(社)日本マレイシア協会有志

高齢者も児童もいっしょに

発行　特定非営利活動法人メイあさかセンター(MAY ASAKA CENTER)

住所　351-0011 埼玉県朝霞市本町2－7－17

電話　048-468-6972　FAX048-467-7699 E—mail mayasaka@swany.ne.jp

郵便振込　00130-9-114311 特定非営利活動法人メイあさかセンター（会費・カンパ）

朝霞から世界へ・世界から朝霞へ　生涯学習でいきいきと

15周年記念事業
小さな集いの活動風景・歩みがわかる展示も工夫

２月８日（土）～10日（月）の３日間朝霞市産業文化センター展示ギャラリーにて、開催しました。1987 年からの歩みがわかるように工夫した会場でした。活動が児童から高齢者を網羅したものであること・地域から海を越えていく・教育交流から高齢者福祉・を含め多様な重ね合いでの活動であることなどを示しました。絵画作品は、朝霞市内小学校と東松山唐子小学校で８４点、マレイシアの作品は第一回交換から歴代の作品を抜粋して３００点を展示しました。

＊駐日マレイシア大使　ﾀﾞﾄ･M.N ﾏﾙｽﾞｷ様＊埼玉県知事土屋義彦様＊朝霞市長塩味達次郎様＊朝霞市教育委員会教育長蓮見　茂様のﾒｯｾｰｼﾞをﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑに掲載・拡大して会場に掲示。開会式は、朝霞第六小学校４年生福寿慎之介さんと国際大学４年生榊原　光恵 さんが司会進行役を、ﾏﾚｲｼｱ大使館への日本の児童画の贈呈では、朝霞第六小学校４年生　藤井早紀さんが自作の絵を贈るﾌﾟﾚｾﾞﾝﾀｰを引き受けて、ｻﾘﾌﾟﾃﾞｨﾝ参事官の手に堂々と渡されました。小学校４年生は、総合的な学習の時間の授業で伺い親近感もあるので学校を通じて依頼しました 。上手に役割を果たされ会場がなごみました。

３日間で、1,500 名の入場を得たことは１５周年記念事業に良い結果を残し、喜びの一つです。また、準備にかかわった方々も 50 数名、設営も１５名が関わり・朝霞市社会福祉協議会登録のカーﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの方々も大活躍されました。展示用ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙを吊る垂木を巡らす作業を一日中奮闘されたり、往復を厭わず展示品を運んだり大助かりでした 。　社団法人日本ﾏﾚｲｼｱ協会からの好意で「ﾏﾚｲｼｱ民族ダンス」の２度にわたる発表、練馬区在住ﾏﾚｲｼｱ人ダナダワご夫妻によるマレシア料理・グループ猫の手（狩野千代子代表）による日本の料理をテーブルに揃えてのお茶会も好評を得ました 。高齢者の活動の展示、受け付けや長い期間の準備参加も成功への大きな要因になりました 。これまでと異なる方法も含めての宣伝方法を増やしたことも効を奏しました

この展覧会を節目に、１６年目に向かって様々な工夫がなされています。

8th日本とマレイシアの児童絵画作品展 マレイシアスタディツアー inペナン＆学校訪問・表敬訪問

ﾊﾞﾄﾗﾝﾁｬﾝ小学校

1989～99 年 10 年間交流を続け他校にバトンタッチ。10 年間の作品を大切に展示。

ユニオン小学校も訪問。推進がうまく運んでいるパソコン利用授業を見学後、校長先生の学校教育説明を受け、意見交換をしました。

麻井様は、８th 展覧会開催に貢献されマレイシア学生の優秀作品にもご自身名の賞状を授与なさいました。

二〇〇二年六月一週間の日程で展覧会開会式列席と学校訪問・表敬訪問を済ませ、歴史の興味の尽きないマラッカ探訪をして帰国という短期間でしたが、訪問者も受け手も貴重な時間を共有しました。

（校舎内で、第二次戦争時日本軍によって命を奪われた教師・学生の慰霊碑に手を合わせ歴史の重みを痛感しました。）

チョンリン中学校

国際交流亭　マレイ語学習と交流

見学者歓迎　・　入会者歓迎

アジアのもう一つの言語に親しみながら、マレイシア人から直接、マレイシアの生活や風習を、経済の発展状況や留学生の心意気に触れるなど、楽しみながら一ヶ月２度のみながら、授業で出会っています。参加者の目的も多様です。

＊　マレイシア大好きで、これまでも何度も行っているのでもっと話せれば、もっと楽しい旅が出来るので・・・。

＊　話せるのですが、ブラッシュアップに。先生によって異なる表現や発音が大変勉強になるので・・・。マレイシアへご夫妻で良くお出かけになります。

＊　絵を通じての友好で展覧会オープニングで、スピーチがマレイ語なので、少しでもみなさんにわかっていただくために・・・・ゆくゆくは、文章の読み書き出来るようになって、次の目標に近ずきたいです。

上級レベルの方の会話も参考になります。CDを活用するなど工夫をしながらの先生です。マレイシアのお国事情なども話し合え楽しいです。

毎月第一水曜日＆第三水曜日　午後８時～10時
会費２,000円/月　年齢・性別は問いません。

手を貸す運動

本年度は、本部（町田市内）へ50,000円送金しました。佐藤代表が帰国された後、報告を伺って活発に活動再開を。

その後のシエラレオネ

シエラレオネにおける国連平和維持軍は 17,000 人の兵力のうち 600 人が 2002 年 12 月中に、3,900 人が 2003 年 1 月 1 日に撤退し、2003 年の 12 月には 2,000 人だけが残留することになるだろうと発表しました。シエラレオネが平和になり、もはや大きな戦争の危険がなくなったことの証しだと言えます。

しかし、1月中旬には武装勢力によるフリータウンの軍事倉庫襲撃が起こり、48 名が「国の安全を脅かした陰謀」の罪で警察に拘束されましたが、多くが現・元兵士と将校だったこと、首謀者がジョニー・ポール・コロマと国会議員らであったことが衝撃を与えました。1997 年当時少佐であった J.P.コロマはパデンバ監獄を開いて犯罪者とともに，軍事クーデターを起こし、大統領を追放、RUF 反乱軍と手を組んでシエラレオネ内戦を泥沼に陥れた者です。しかし、戦犯にも問われず赦されて政界入りし国会議員になっていました。いまだに逃走中ですが、この懲りない愚かさにはため息がでます。もう一つ、今リベリアの内戦がシエラレオネに難民を何万人も流入させ、国境地帯を不安定にしています。しかし、一番の問題は内戦後国連軍や欧米の NGO と共に政府レベルの援助金が大量に入ったために起こった民心の欲望、貧富の差の更なる拡大、腐敗の横行等でしょう。

佐藤代表が 4 月 1 日から 13 日まで 12 年ぶりにシエラレオネへ視察旅行に行きます。目的は学校とミッション再開後の現地状況、給食や教育の援助の確認、今後の課題把握等です。同伴者は長く援助に参加しておられる米丘雄太・洋子ご夫妻の子息、原野君です。若者が連れなので心強いです。

アフガニスタンのカルザイ氏が先般来日時に「もう、世界中の関心が薄れています。」と言われたように、シエラレオネの長い長い紛争や内乱で、教育もおぼつかない生活が続いている現状は、世界中のそして日本のみなさんの意識の中には存在が薄いことでしょう。

アフガニスタン復興のためのカンパも半減したというNGO 報告が入ってきます。

17 年も継続した活動をまた本格的に全国ネットの一員として復帰しようと思います.

マレイシア児童画で紙芝居と画集を
朝霞市内小学校から順次寄贈予定

朝霞市地域保健活動振興事業補助金による事業です
紙芝居の舞台も高齢者のボランティアに頼り30台も

15年31回の交換交流で、1小学校からペナン州全体に、さらに複数の州に展開されて、マレイシアから寄贈された作品が10,000点に及んでいます。 絵を通じての友好の基本プログラムの学校内で展示を含む多様な活用を済ませ、メイあさかセンターが一般公開展覧会やバザー会場・地域の行事での展示・代表の講演や授業を担当する際に講義内容に合致した作品を持参して、観賞していただくこともしました。さらに、他の団体に貸し出しもしてきました。多くの役割を果たした作品がどんどん貯っていきます。

2～3年前から、紙芝居や簡易画集を作って学校へ寄贈をと思いつき、費用捻出を工夫してきましたところ、朝霞市の上記制度による補助金を受けることが出来ました。ミニデイに参加{卒業者}されている高齢者が器用で、舞台を作成してくださるという幸運に出合って、30台を目標に作成挑戦しています。
出来あがった順に朝霞市内小学校から寄贈していきたいと思っています。

試作品を小学校の総合的な学習の時間に活用しながら工夫を重ねています。
文章を出来るだけ平易にしながら、複合民族国家でイスラム教を国教にしつつ信仰の自由・多言語・多様なライフスタイルがわかりやすい紙芝居をと心がけています。メイあさかセンターにも一組常設致します。試してみてください。
感想を頂きながらよりよい紙芝居に仕立て公共施設にも寄贈をしていき、長期事業としていきたいと思います。 (連絡 048-468-6972)

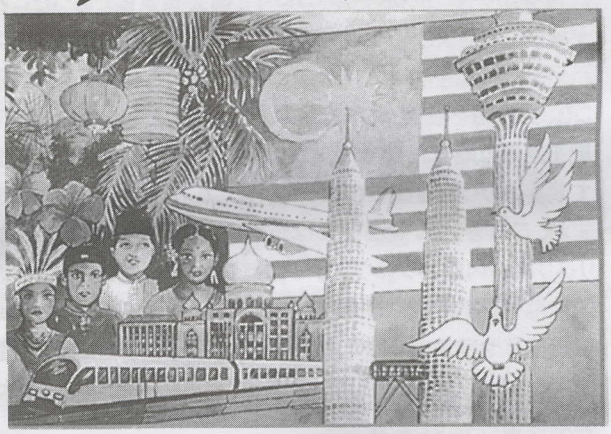
紙芝居の編集を手伝ってくださる方募集しています。

中学生進路講演会	
朝霞第三中学校	十一月十三日
朝霞第一中学校	十二月　十日
総合的な学習の時間	
鳩山町鳩ケ丘小学校	九月　十日
朝霞第八小学校	二月十四日
社会福祉協議会ボランティアスクール	十二月　五日
朝霞第四中学校生徒会ニュース	六十七号・六十八号
早稲田大学教育学部授業	五月二十九日
埼玉県学校事務主幹研修会	十二月　六日
NGO指導者研修会	十二月十日

発表時利用

MALAYSIA TODAY
マレイシア政府観光局発行ニュース
2号～5号に挿画として採用

作品貸出し



小さな集い

ボラアンティア活動もいきいきと

前略

91歳になる母が、毎週朝光苑のデイサービスでお世話になっております。先週思いがけず、ヘルパーの方から、「長寿の祝い」と言うことで、手編みのひざ掛けを頂き誠にありがとうございました。本人も大喜びで早速愛用させて頂いております。
皆様の有意義な活動に心から御礼申し上げます。メンバーの皆様に宜しくお伝え下さい。御礼まで　（栄町在住）

アイリスケアセンターの方が毛糸で編んだ暖かそうな品物を「プレゼントです。」と、持って来られました。突然なので驚きました。皆様が一生懸命にお編になったことなどをお聞きして、皆様の親切をありがたく頂戴いたします。ありがとうございます。　（幸町在住）

拝復　貴センター益々ご清祥にて慶賀に存じ上げます。さてこの度，私事90歳の祝いに御丁重な御祝い詞と結構な御祝品を賜りありがたく御礼申し上げます。　（仲町在住）

アイリスケアセンターを通じ年末にお届けされた方々からのお礼状の一部です

朝霞市民から頂いた善意の毛糸は朝霞市民に作品にしてプレゼントを！
手作り品をマレイシアでの絵を通じての友好会場や学校へ贈呈しています。

小さな集い参加者
武井さん(81歳)
手編みの作品です

三年前に社会福祉協議会ニュースを通じよびかけた「毛糸余剰品提供を」に応じて100件以上の方々から寄付していただきました。

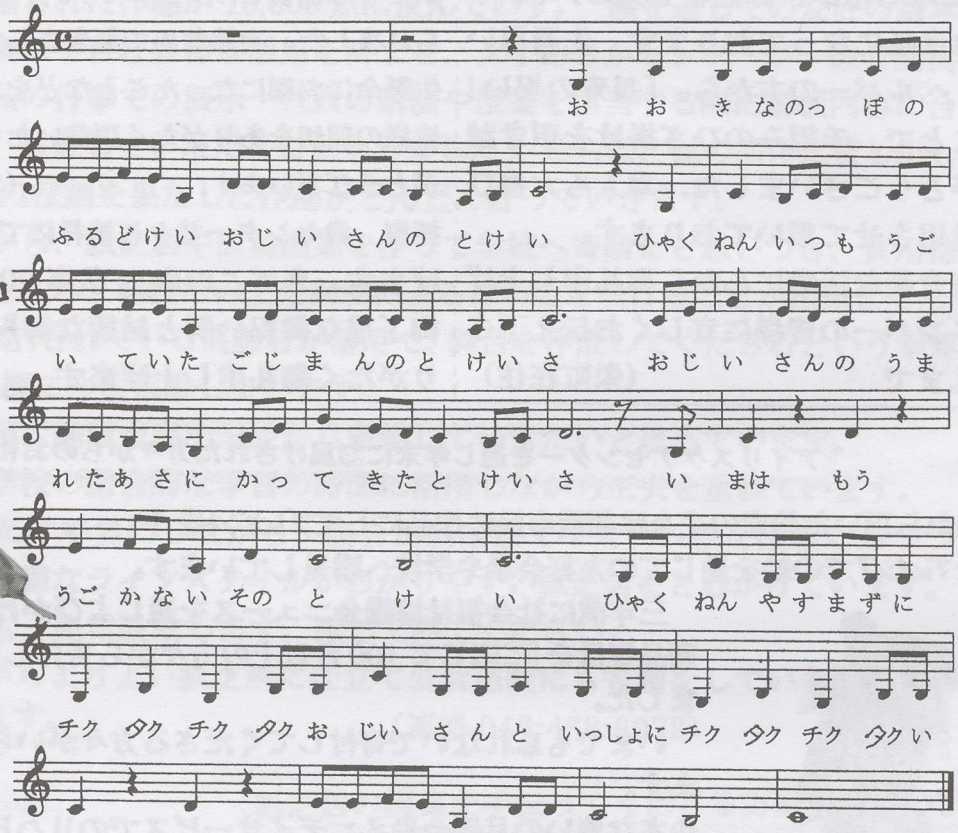
いまでも忘れないで寄付してくださる方々がいらっしゃいます。
小さな集いの月例会やミニデイサービスでのリハビリテエーションのプログラムで手作品の材料に利用しています。
帽子・マフラー・ひざ掛け・座布団・牛乳パックイスカバーなどなど。

寄贈先＊1　埼玉ライフケアセンター《二回》　2　朝霞市総合福祉会館高齢者デイサービス《二回》
3　朝光苑デイサービスセンター　4　アイリスケアセンター朝霞
5　特別養護老人ホーム内間木苑

いずれも介護保険を利用しながら在宅で90歳以上で生活されてる方を対象に、事業所に人数を伺ってお届けしています。

ごいっしょにうたってください
小さな集い　発表レパートリー

大きな古時計



会員が作った
リサイクル布のピエロ

1988年4月スタート
代表宅開放例会
1990年から公民館を会場に

小さな集い月例会200回

朝霞市中央公民館音楽室を会場に29名参加保健センターから
新人保健士さん二人見学に実際の200回例会は20日でした。

今年八月で90歳を迎える方・85歳で家業を手伝いしている方79歳でご近所の高齢者の生活を支援されてる方・69歳でミニデイでも運営委員をされて活躍中の方々がシンポジストになって、代表理事がコーディネーターを勤め、保健センターから看保健士を助言者に迎えました。

出席会員全員が発言しながら、長寿の秘訣を披露病を克服した方・伴侶を亡くされた方・若くして伴侶を亡くされた方・長年介護にご苦労された方、伴侶の介護をしながら東北から転居、三世代同居で、小さな集いが、リフレッシュの場・友人が出来る場となって、新しい土地に馴染む手がかりとほっとされてる方と、限られた時間ですが療育音楽の池本先生も同席されての貴重な時間を共有しました。後期高齢期の積極的な生き方を学ぶいいチャンスになりました。
今後は、もっと外に開いたシンポジウムも計画、「小さな集い」を、社会参加と生産活動が出来る場に充実していきたいと思います。

⇧岩渕さん　⇧小泉さん　⇧秋山さん　⇧縣さん

記念シンポジウム

4月17日（木曜日）
11時20分～12時50分

埼玉県高校生ＮＧＯインターンシップ

七月･九月受け入れ

埼玉県では、今年、高校生を対象に、夏休みや休日を利用して、ＮＧＯ活動に実際に参加し、ボランティア活動を体験する機会を提供して、国際理解を深めるチャンスにして、将来、国際協力の分野で活躍し得る人材育成の一環に、インターンシップ事業を実施します。

３０名の高校生を県内のＮＧＯで挙げたところが、時期や受け入れ人数の調整をし、教育局を通じて募集されます。私達も挙手しました。

１回目　７月29日～８月４日

２回目　８月29日～９月２日

ジュニアサッカー大会時

32回絵を通じての友好時

先輩の方々の体験が生かされますので是非、期間中当センターに遊びにお出かけください。

＊絵画作品をデジタルビデオカメラで撮影･映像処理･プリントなど

マレイシアペナン州美術教師研修

スタデイツアー受け入れ

１１月10日～１７日

マレイシアペナン州美術教師の１２名の先生方が朝霞に参ります。

朝霞市教育委員会の協力を得て、学校での授業参加や美術の先生方との研修をし、中学校･高校でも授業体験を望んでいらっしゃいます。

生徒のために研修をし、さらに、ご自身達の作品も持参してきて展示披露したいとおっしゃっています。どうしても来日されたいと昨年から、渡航費を貯金されています。実現に協力して、いい時間を共有したいと思います。

成田着から成田発までをメイあさかセンターが負担して研修成果を両国の児童生徒の授業にお返しをしていきたいと、費用捻出に努力しています。ホームステイ･助成金ゲット・カンパ・バザー活動などもしながら・・・・・。

詳細は，お問い合わせください。

048
468
6972

mayasaka@swany.ne.jp

朝霞市教育委員会女性学級開設

積極的なシニア人生を

５年前にいったん卒業して、学級活動を休んできましたが、先日の、小さな集いのミニシンポジウムでの高齢者のしっかりした姿勢を学ばせていただいたことや、世界が舞台という広い考え方の方も増えました。もう一度、学級助成金を受けて、さらに多くのお仲間を得るようにして、シニアの積極的な人生を模索します。開発教育やJICAの専門家も講師に迎えたいと思います。　９月からスタート予定です。

埼玉世界ジュニアサッカー大会

マレイシアチームホームステイ受け入れ

８月４日世界各地からジュニアのサッカーチームが埼玉県にやってきます。

昨年の，世界選手権準決勝会場がさいたま県になったことで，埼玉県が世界ジュニアサッカー大会を、昨年３月に開催しました。その中で２日間をホームステイ．地域交流を体験するプログラムが組み込まれました。メイあさかセンターが長年マレイシアと交流があるということと、マレイシアと友好･姉妹提携している市町村がないことで引き受けました。

本年は，同じように８月に朝霞にも参ります。ホームステイ受け入れに、ご協力頂ける方はご一報ください。埼玉県サイドがマレイシアに関する詳細がまとまりましたら・・・・お知らせいたします。

笑顔が宝物　笑顔が財産

メイあさかセンターは、児童～高齢者までを網羅しながらの活動をしています。
小さな集いの月例会は、和やかな時間を共有しています。

いつでもセンターへどうぞ

毎日の活動を理解していただくために

月～金　午後１時～４時　開いています。
上記以外で雨戸の開いている日はお声を掛けてください。

NPO法人会費
一口3,000円～

教育里親
シエラレオネ
女子中学生に

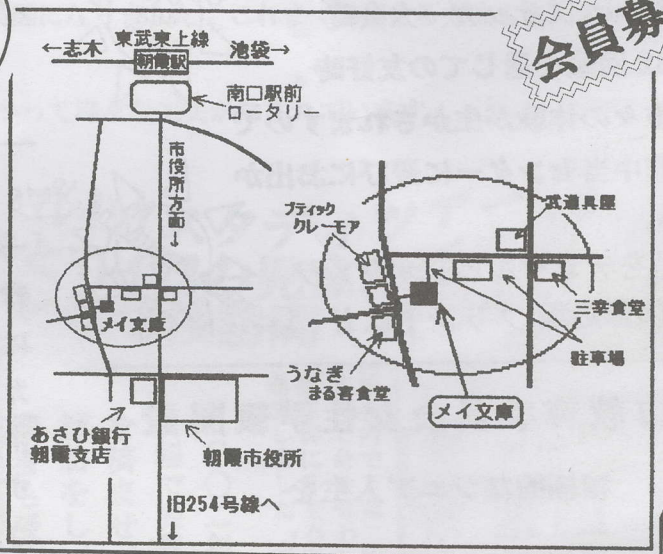
事業指定寄付
絵を通じての友好
小さな集い
運営管理費

会員募集

振込み先口座　ごいっしょに活動を

会　費
カンパ　郵便振込口座　00130－9－114311
特定非営利活動法人
メイあさかセンター

教育里親　郵便振込口座　00100－6－361698
メイ文庫



あとがき

一年があっという間に過ぎました。15年の歴史を刻んだ多様な活動を振り返るチャンスになった15周年記念展覧会は、多くの方々から今後の活動展開にたくさんのヒント助言を頂きました。

法人格を得て二年度の締めくくりの時を迎えて、一年ぶりのNEWSをお届け致します。高齢者対応で活字の大きさを工夫しました。　来年度は、短信ながらフレッシュな情報をお届けできるようにします。センターに情報をお寄せくださいますようお願いいたします。　（おいけ）

MALAYSIAの連絡先＝MAY Library
Penang　c/o JM Recerch&Consultants
10,Lintang Delima 2, 11700 Gelugor Penang
Tel,60-4-6565370 FAX,60-4-6565369
Sabah,　C/o A.O.D.Sdn Bhd
P.O.Box 486,Tuaran,89208 Tuaran Sabah,
Tel,60-13-8579236 Fax,60-88-791893

Head Office
NPO Corporation MAY Asaka Center
MAY Library
2-7-17 Honcho Asaka-Shi, Saitama,
JAPAN 351-0011
Tel,81-48-468-6972 Fax,81-48-467-7699